国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
平成２８年度契約監視委員会（第２回）議事録

１．日　時　　平成２８年９月２０日（火）　１３：３０～１５：３０
２．場　所　　農研機構　特別会議室
３．出席者　　木村委員長、小林（保）委員、伊東委員
　　小林（一）委員、平田委員、小林（栄）委員
４．議　題
（１）農研機構からの報告・提案
①　前回委員会での要請に対する報告
②　随意契約、一者応札・応募の点検数量について
（２）平成２８年度第１四半期に実施した契約案件の点検
①　競争性のない随意契約（１１４件）（平成２８年４月～平成２８年６月）
②　一者応札・応募案件（２８件）（平成２８年４月～平成２８年６月）
（３）その他
５．議事概要
上記議題について事務局からの説明後、点検が行われた。主な内容は以下の通りであった。
（１）農研機構からの報告・提案
①　前回委員会での要請に対する報告
・特になしの旨報告した。
（２）平成２８年度第１四半期に実施した契約案件の点検
①　競争性のない随意契約
・競争性のない随意契約について点検が行われ、電気需給契約について、新電力事業者は全国で契約可能であるため、最初から随意契約とするのではなく、新電力事業者の供給能力等を事前に調査するなどして、今後一般競争に移行すべきとの指摘があった。
また、電話契約についても全国一括で契約可能な通信事業者もあるため、法人全体での一括契約として一般競争への移行を検討すべきとの意見があった。
②　一者応札・応募案件
・一者応札・一者応募に関して入札方法、不参加者へのアンケート調査、予定価格の積算などに関し点検が行われた。
点検の結果、労働者派遣業務契約について、より競争性を担保するため、資格や経験値等の要件を再検討すべきとの意見があった。
③　随意契約新規案件の事後報告
・事後報告２件の競争性のない随意契約について点検が行われた。
点検の結果、今後一般競争に付すべきとの意見はなかった。

以　上